

2023年12月6日

各位

株式会社アジアゲートホールディングス  
(コード：1783 東証スタンダード)**(経過開示) EV用DC急速充電規格「CHAdemo」(チャデモ) 認証取得のお知らせ**

当社は、2023年12月4日付PR情報「GDT社製EV急速充電器(180kw出力タイプを含む)の販売促進に向けEV充電ステーション課金サービスを提供するEneliver(株)との基本合意契約締結のお知らせ」にて、EV用DC急速充電規格「CHAdemo」の認証取得の目途についてお知らせしておりましたが、本日、当社が日本での独占販売契約を締結しております、緑能慧充数字技术有限公司(英語名：Gresgying Digital Technology Co., Ltd 以下、「GDT社」という。)が製造するEV急速充電器(180kw出力タイプを含む、以下「EV急速充電器」という。)が、CHAdemo協議会より「CHAdemo」認証(以下、「認証取得」という。)を取得しました。

今回の認証取得により、GDT社のEV急速充電器について、日本国内で購入補助金の申請、電力供給申込時の特例申請及び消防署への設置届け出などの際に、当社の扱うEV急速充電器がCHAdemo認証を取得していることを証明することができます。

当社は、今回の認証取得を契機として、国内の代理店及び販売店を通じ日本国内のEVに対応したEV急速充電器を販売し、脱炭素社会実現に向けた取り組みを推進してまいります。

**【ご参考】****◆CHAdemo(チャデモ)について**

CHAdemoは独自の認証制度を確立している世界で唯一の急速充電規格です。CHAdemo認証はDC急速充電規格の互換性を保証するオープンで厳格なプロセスであり、これまで10年以上にわたって世界の充電インフラの安全と信頼を支えてきました。認証試験に合格した充電器だけがCHAdemoロゴシールを貼ることができます。認証充電器の一覧はCHAdemo Webサイトに掲示されます。

CHAdemo協議会公式webサイト (<https://www.chademo.com/ja/>)

認証充電器の一覧サイト

<https://www.chademo.com/wp2016/wp-content/uploads/pdf/qcnintei.pdf>**◆GDT社(緑能慧充数字技术有限公司)について**

GDT社は、緑能慧充数字能源技术股份有限公司(中国山東省臨沂市、董事長：趙通宇、上海証券取引所証券コード600212)の100%子会社であり、EV充電設備の専門メーカーとして、世界的に需要の旺盛なEV充電設備、エネルギー貯蔵システム、マイクログリッドシステム、および

エネルギー管理システムの開発・製造を行っており、中国国内で第3位のEV充電設備メーカーです。2020年から3年間で中国国内において、約30,000台、欧州では2022年の1年間で、約5,000台のEV用急速充電設備の販売実績があります。



◆クリーンエネルギー自動車の普及促進に向けた充電・充てんインフラ等導入促進補助金について

経済産業省は、2050年カーボンニュートラルの実現に向けた、環境に優れたクリーンエネルギー自動車の普及に欠かせない充放電設備及び水素充てんインフラの整備を全国で推進することを目的とする、放電設備の購入費用及び工事費・運営費の補助を公表しています。

<経済産業省 該当ページ>

[https://www.meti.go.jp/policy/mono\\_info\\_service/mono/automobile/cev/r4hosei\\_cev\\_infrastructure.html](https://www.meti.go.jp/policy/mono_info_service/mono/automobile/cev/r4hosei_cev_infrastructure.html)

<当社EV事業に関するお問合せ先>

株式会社アジアゲートホールディングス/社長室

連絡先 03-5572-7848 (代表)

eメール: info@asiagateholdings.jp

以上